

(様式1)

平成30年度

学校パワーアップ全体構想

荒川区立第三中学校

〔学校パワーアップのための基本方針（重点項目は◎）〕

◎学校経営方針の大きな柱は、キャリア教育で求められる基礎的・汎用的能力の育成である。「荒川区研究指定校」の研究を通じアクティブ・ラーニングで授業改善を図り、学力向上へと繋げる。

○タブレット PC 等の ICT 機器を活用した授業改善を目指すとともに、学校図書館学習センター化、情報センター化の推進を学校パワーアップ事業の大きな2本柱とする。

○全教育活動を通じてキャリア教育を推進するため、授業改善とともに、多様な外部人材、外部教育施設を生かす体験活動を積極的に取り入れる。体験活動を通じて将来設計能力、人間関係形成能力の育成を図り、社会で活躍できる人材を育成する。



〔学校パワーアップ事業の各事業内容〕

〔学力向上マニフェスト〕	〔創造力あふれる教育の推進〕	〔未来を拓く子どもの育成〕
○「アクティブ・ラーニング」の研究を継続し、授業力向上を図り学力向上を目指す。 ○各種学力調査の課題を分析し、課題については教材等を工夫し、正答率の向上を図る。具体策として ①授業改善…効果的な授業へタブレット PC を活用する。教材ソフト等を購入 ②補習活動の充実…外部講師、各種検定関連書籍購入、アシスタントティーチャー、学生講師の活用を推進し、学力向上を図る。教材購入等。 ③学校図書館学習センター化・情報センター化に向け、コラボ授業で積極的な授業展開を行う。学校図書館の学習センター化に向けた改善を行う。必要物品購入。	○音楽教育の充実と日本伝統文化の学習を推進する。 ○オリンピック、パラリンピック教育の推進を図る。 ○専門家による特別授業の実践。具体策として ①音楽活動推進事業…全校生徒を対象とした外部指導者による合唱指導や吹奏楽部指導で技術向上を図る。 ②日本伝統文化学習の推進…箏曲、三味線の体験学習を実施する。 ③オリンピック・パラリンピック学習推進講座の実施 ④部活動での健全育成と技術力向上…外部人材活用による部活動の活性化。 ⑤学校図書館の多目的活用	○キャリア教育推進のため体験活動の充実を図る。 ○教科への興味を未来に向けるため専門家による授業を企画する。 ○JRC・防災活動の強化を図る。 ①30業種以上の講師を招く「校内ハローワーク」の実施（報償費、必要物品等） ②各専門分野の講師による「おもしろ探求授業」を実施する。…理数科等への興味・関心を高める（報償費、材料等） ③JRC 活動による環境教育推進…緑のカーテンや植栽活動で豊かな心の育成。 ④防災部活動を広範囲により発展させる。物品購入等。

あらかわ寺子屋

本校で12年間続く夜間補習教室やタブレット PC 等を活用した放課後補習を一層充実させ、基礎・基本の定着と発展的な学習を一層学ぶ機会を提供していく。